

視点

View Point

熊木 克明 氏

長野商工会議所青年部
令和8年度会長
株式会社熊木住建 代表取締役社長

長野商工会議所青年部は、今年合併10周年を迎えます。この節目の年のスローガンを私たちは「志の、その先へ。」としました。長野YEGの志とは、自社業の発展であり、経営者としての成長であり、長野の未来をより良くすることです。仲間の存在を挑戦の力とし、いつも前向きに学び、そして遊びゴコロも忘れず、長野YEGの船は航海に乗り出します。そして、その志の先へ必ず行き着きます。



「自社業の発展」「経営者としての成長」 「長野の未来」その先へ

PROFILE
1976年10月1日生まれ。2008年に株式会社熊木住建へ入社し、2024年代表取締役社長に就任。令和6年度副会長、令和7年度総括副会長を歴任し、令和8年度会長に就任。

た世代だからこそ、強い長野をつくり、それを次の世代に託せるのは我々だと自負しています。

新興ベンチャーのように成長著しい企業も、周りの企業が儲かっていないと、いずれ頭打ちになります。持続的な成長は1社だけでは叶わないのです。だから、我々は地域企業が一緒に成長していく環境づくりに努めようと思います。

スローガンは「志の、その先へ。」

—— 今年度のスローガン「志の、その先へ。」にどんな思いを込めましたか。

熊木 私が大好きなアニメ『ONE PIECE』の主人公ルフィは、「俺は海賊王になる男だ」と作品中度々口にしますが、彼がなぜ海賊王になりたいのか、その理由を作者の尾田さんは明かしていません。ただ、「夢の果て」という回で、「それが俺の夢の果てだ」とルフィに語らせることで、海賊王になる目的はオブラートに包みながら、海賊王になったその先があることを読者・視聴者に匂わせています。私はこれにインスパイアされ、私たち長野YEGも、その目的や志の先に必ず行き着こうとの決意を込めました。

志については、田坂広志さんがその著書で、クラーク博士の「Boys, be ambitious」のambitiousを「野望」ではなく「大志」と訳したことはすばらしいと書いていたことに影響を受けました。野望とは今を生きる自分のためだけの

節目の年に 青年部の存在意義を明確に発信

—— 長野商工会議所青年部(以下、長野YEG)の令和8年度会長に就任されました。抱負をお聞かせください。

熊木 今年度は、長野、篠ノ井、松代の青年部が合併して10年目の節目の年です。初めは松代において、若い経営者が集まって仲間をつくり、交流してという組織化したYEGですが、時代とともにそのあり方、意味合いは変わってきました。長野商工会議所という親会のもと、自社業の発展と地域の活性化に向け、YEGの存在意義を明確に示していくことが今、必要になっていると感じています。

青年団体にはさまざまなあり、私も所属していたJCでは奉仕・修練・友情を信条としました。YEGも友情と奉仕については同じく信条とするものの、経営者を中心に構成される組織ですから、ビジネスに特化して活動し、地域経済を支えるために仲間同士が共存し合う場であるべきです。

今、日本のどの地域でも人口減少、少子高齢化といった問題を抱えています。情報技術等の進展や県外・外国資本の参入で、商売のあり方も劇的に変わりました。自分たちの会社が20年後に残っている保障はありません。自社の生き残りを賭けて私たち経営者が覚悟しないと、長野の経済は衰退する一方です。

我々40代、50代は就職氷河期に社会に出て、デフレの波に飲まれ、リーマン・ショックがあり、東日本大震災があり、さらにコロナがあり、現在は物価高騰に晒されています。給料が上がらない時代に生きてきた世代です。しかし、憂き目を見てき

次の10年へ向けた基盤づくりとして、今年度は出向者も多く輩出し、外で得た学びを自社業の発展や地域の活性化につなげるとともに、長野YEGの底力を広く発信します。

交流事業では、メンバー間の交流にとどまらず、他団体との交流にも力を入れます。一方、学びを通じた経営者としての成長と、会員企業の経営力・事業力向上を目的に立ち上げたビジネス研修委員会では、これを積極的に活用します。

さらに、真田十萬石まつり、長野えびす講演火大会などは例年通り盛り上げていきます。設立から10年を経て組織として筋肉質になってきた私たちが、より強い団体になることで、親会から頼りにされる存在になればと願っています。むしろ、会員拡大にも力を入れます。

もう一つ、4月より新たに成年会(OB会)が発足しました。年2回の交流を通じて、現役会員の活動を支えていただきながらより強固な組織にしていきたいです。

最後に、長野商工会議所会員の皆様へ。若者の組織である長野YEGは、ルフィのような強い思いの持つ団体へさらに成長します。ご期待ください。

DATA
熊木住建
[設立] 1987(昭和62)年
[所在地] 長野市神明8-2
[TEL] 026-285-0390
[事業内容] 注文住宅設計施工、不動産事業

横顔

趣味は学ぶこと。気になったことはすぐに調べ、雑学の吸収にも意欲的。兄・宏行氏は長野YEGの第3代会長を務めた。兄弟で会長に就くのは初。